

令和4年度 共済事業等に関する実態調査結果概要

1 回収率等

区 分	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	特 別 支 援 学 校	合 計
発送数(校数)	496	173	89	17	775
回収数(校数)	340	115	59	17	531
回収率 (%)	68.5	66.5	66.3	100	68.5
参考:平成30年度の回収率	(70.4)	(68.2)	(65.8)	(100)	(70.1)

2 設問別回答状況 … 設問全体に対する回答数中の各項目の回答数を%で示している。

※()内は平成30年度調査時の数字である。

設問1 一般財団法人鹿児島県教育安全振興会(以下「当会」という)がどのような事業を展開しているかなど、当会のことは貴単位PTA(以下「単P」という)会員にどの程度浸透していると思われますか。

ア 十分浸透している	9.9	(12.5)	イ まあまあ浸透している	62.8	(63.0)
ウ 殆ど浸透していない	18.6	(24.5)	エ わからない	8.7	-

設問2 「会報」を会員向けに年2回発行していますが、その配付状況はどのようになっていますか。

ア 必ず配付する	91.1	(83.7)
イ 必要に応じて配付する	8.5	(12.9)
ウ 配付していない	0.4	(3.4)

設問3 「共済のしおり」を会員向けに発行していますが、その配付状況は、どのようになっていますか。

ア 必ず配付する	88.5	(82.3)
イ 必要に応じて配付する	10.4	(13.8)
ウ 配付していない	1.1	(3.9)

設問4 共済事業に関する「共済事業手引書」は年度当初各学校に2部ずつ配付していますが、単P又は学校のどなたが管理することになっていますか。(複数回答可)

ア 学校担当者	45.8	(59.0)	イ 管理職(校長・教頭等)	41.7	(36.0)
ウ PTA担当者(保護者)	10.9		エ 決めていない	1.6	(5.0)

設問5 共済金給付に関する災害が発生した場合、共済金給付制度を活用するための事務処理は単P又は学校のどなたがされることになっていますか。

ア 学校担当者	61.5	(61.7)	イ 管理職(校長・教頭等)	29.1	(33.8)
ウ PTA担当者(保護者)	5.3		エ 決めていない	4.1	(4.5)

設問6 当会の共済事業は「日本スポーツ振興センター」や「スポーツ安全協会」等の保険とは関係なく独自に運用・補償されていることを会員はどの程度知っていると思われますか。

ア 十分知っている	8.1	(12.0)	イ だいたい知っている	48.8	(55.3)
ウ 殆ど知らない	32.6	(32.7)	エ わからない	10.5	-

設問7 PTA会長又は担当者を対象にした区域別共済事業等説明会を隔年毎に実施しています。令和3年度は離島以外の地区を対象に、コロナ禍の影響を考慮して試験的にオンライン開催し、令和4年度も離島地区を対象にオンライン開催する予定にしています。

① オンライン開催(1時間程度)の場合はどの時間帯の開催がよいと思われますか。

ア 従来どおり(18時30分～)	59.8	-	イ 午後(16時～)	21.2	-
ウ 午前中(10時～)	10.5	-	エ 何時でもよい	8.4	-

② コロナ禍の影響が少なくなった時の開催方法はどの方法がよいと思われますか。

ア 従来どおり対面方式	13.6	-
イ オンライン方式	56.9	-
ウ どちらでもよい	29.5	-

設問8 共済事業以外に「AED」に関する研修会、「ウイルス」に関する研修会及び「交通安全」に関する研修会に助成金を給付する事業を実施していますが、会員はどの程度知っていると思われますか。

ア 十分知っている	3.2	(9.3)	イ だいたい知っている	30.3	(47.6)
ウ 殆ど知らない	55.4	(43.1)	エ わからない	11.1	-

設問9 共済事業等について、要望等がありましたらご記入ください。

(略)